

# 「2022東光高岳10th Anniversaryソリューションフェア ～総合エネルギー事業プロバイダーを目指して～」を開催

## 1 期間・会場

2022年12月6日(火)～7日(水)に「2022 東光高岳 10th Anniversary ソリューションフェア ～総合エネルギー事業プロバイダー<sup>注1)</sup>を目指して～」(以下、ソリューションフェア)を東京交通会館で開催した。2日間で約1,400名のお客さまにご来場いただき、たいへん盛況な開催となった。

## 2 概要

今回のソリューションフェアは、(株)高岳製作所と東光電気(株)(以下、「旧事業会社」)が2012年10月に共同持株会社((株)東光高岳ホールディングス(以下、「HD」))を設立し、創立10周年を迎えた節目となるイベントとして開催した。

会場入り口付近には、東光高岳の歴史年表を設置し、HD設立からの10年の歩みだけでなく、統合前の旧事業会社時代から約100年続く長い歴史についてお客さまに知っていただく良い機会となった。展示ブースでは、70件を超える出展を行い、東光高岳の幅広い製品やサービス、技術開発の取り組みを多くのお客さまにご覧いただき、ご好評をいただいた。イベント会場では、エネルギー業界の将来のあり方に関する題材で、特別講演会とパネルディスカッションを開催した(表1)。いずれも著名な方々にご登壇いただき、質疑応答では、活発な意見交換がなされ、さまざまな企業様と交流を持つ良い機会となった。

今回のソリューションフェアは、東光高岳が2030VISION<sup>注2)</sup>の実現へ向けて、「総合エネルギー事業プロバイダー」へ飛躍するにあたり、多くのきっかけが生まれるイベントとなった。



最後に、当日ご参加いただいたご来場者の皆様や、講演者の皆様にあらためて深く感謝申し上げます。

### ■ 語句説明

注1) 総合エネルギー事業プロバイダー：電気に限定しないガス、水道等、さまざまなエネルギーを含む分野で、社会インフラ全般・エネルギー多様化に対応する企業をイメージして東光高岳が定義したもの。

注2) 2030VISION：これまでの電力流通システムのモノ売りから、エネルギー利用の高度化・多様化に対応した事業で、サステナブル社会に貢献していくための、2030年へ向けた東光高岳のビジョン。

経営企画部

表1 特別講演会とパネルディスカッション

	テーマ	講演者
特別講演会	Society 6.0が奏でる Wellbeing 社会構築に向けた「ひと・もの・くらし・エネルギー」の全体最適化と個別最適化	・ 東京都市大学 岩尾徹様
	東京電力パワーグリッド配電部門における今後の取り組み	・ 東京電力パワーグリッド(株) 中村敦様
パネルディスカッション	サステナブルな"まちづくり"を支えるエネルギーインフラとは？	・ 早稲田大学 石井英雄様 ・ NTTアノードエナジー(株) 谷口裕昭様 ・ 東京電力ホールディングス(株) 平山学様
	エネルギー×モビリティで創出される新たなサービスとは？	・ (株)三菱総合研究所 志村雄一郎様 ・ ビーワイディージャパン(株) 花田晋作様 ・ 東京電力ホールディングス(株) 一般社団法人 CHAdeMO 協議会 (株) e-Mobility Power 姉川尚史様